

家畜衛生だより



平成31年2月第41号（豚）
東部・北部家畜防疫獣医師会
（公社）千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL：0475（52）4101
FAX：0475（52）3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

岐阜県で豚コレラ10例目発生！

発生場所：岐阜県瑞浪市

飼養状況：肥育豚5,775頭

発生経緯：2月18日、農場から家畜保健衛生所に飼養豚に食欲不振豚がいると通報があり、家畜防疫員が立入検査を実施
同日、豚コレラの疑いがあることから精密検査を実施
2月19日、豚コレラの疑似患畜であることを確認

愛知県の豚コレラについて

愛知県田原市で2月13日に豚コレラ疑似患畜が確認された農場と隣接し、堆肥場や機材、車両等が共通する1農場（1,179頭飼養）で2月14日、豚コレラの疑似患畜が確認されました。

これらの農場は養豚団地内に位置し、団地内の農場は共通する堆肥場、機材、車両等の利用を介してウイルスが侵入している可能性が高いことから、当該団地内の各養豚場で飼養する全ての豚（約12,000頭）を疑似患畜とし、防疫措置が講じられました。

茨城県でPED発生！（今シーズン1例目！）

発生日：2月15日

発生農場：鹿行地域の1農場（約1,400頭飼養）

症状：哺乳豚100頭で下痢、繁殖豚5頭で食欲不振

豚の様子がおかしいな、と思ったら…

東部家畜保健衛生所

Tel.0475-52-4101

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

県内でPED続発中！！（30～40例目）

	確定 診断日	発生農場	症状
30例目	2月15日	県北東部の1農場 (約3,200頭飼養の一貫農場)	哺乳豚80頭で黄色泥状下痢及び嘔吐、母豚1頭で黄色泥状下痢
31例目	2月15日	県北東部の1農場 (約1,900頭飼養の繁殖農場)	母豚9頭で下痢、雄豚3頭で下痢
32例目	2月15日	県北東部の1農場 (約1,000頭飼養の一貫農場)	哺乳豚40頭で黄色水様性下痢、母豚1頭で下痢
33例目	2月15日	県北東部の1農場 (約1,700頭飼養の一貫農場)	母豚5頭で下痢、3頭で嘔吐
34例目	2月17日	県北東部の1農場 (約11,300頭飼養の一貫農場)	離乳豚1,500頭及び肥育豚1,000頭で灰白色泥状下痢
35例目	2月17日	県北東部の1農場 (約240頭飼養の肥育農場)	肥育豚30頭で黄色水様性下痢
36例目	2月18日	県北東部の1農場 (約1,600頭飼養の一貫農場)	哺乳豚200頭で黄色水様性下痢、母豚1頭で下痢
37例目	2月18日	県北東部の1農場 (約900頭飼養の一貫農場)	母豚6頭で下痢、肥育豚10頭で黄色水様性下痢
38例目	2月19日	県北東部の1農場 (約2,500頭飼養の肥育農場)	肥育豚200頭で黄色水様性下痢
39例目	2月19日	県北東部の1農場 (約500頭飼養の繁殖農場)	母豚4頭で灰色水様性～泥状下痢
40例目	2月19日	県北東部の1農場 (約450頭飼養の肥育農場)	肥育豚100頭で灰色水様性～泥状下痢

施設・農場における車両消毒の徹底

千葉県で「豚流行性下痢（PED）まん延防止のためのお願いのチラシを作成いたしました。添付のチラシを活用していただき、生産者の方々からも、農場に出入りする運送業者等への消毒の徹底の呼びかけをお願いいたします。

関係者の皆様へ

豚流行性下痢（PED）

まん延防止のためお願い

県内でPEDが続発しています。



ウイルスの拡散原因とならないよう、以下の事項に留意し、施設・農場での衛生対策に御理解と御協力をお願いします。

と畜場、死亡獣畜収集・処理施設、家畜市場、 共同糞尿処理場では・・・

- 施設入退場時、荷卸し時に、車両全体（タイヤ周り、タイヤハウス、運転席（マット、ペダル等）、荷台）、靴底、運転手の手指の洗浄・消毒をする。



農場では・・・

- 農場の衛生管理区域（衛生的な管理をする区域）へ入らない。
- やむを得ず衛生管理区域内へ入る場合は、**車両全体、手指及び靴底を念入りに消毒**する。
- 農場専用の靴、衣服、手袋を使用する。 
- 複数農場に立入らない。やむを得ず立ち入る場合は、車両全体と運転手の手指の洗浄・消毒を徹底し、発生農場は最後に立ち入る。

＜ 千葉県農林水産部畜産課家畜衛生対策室 ＞

電話 043-223-2938